

## 「百年の住まいを目指す KUMIKO」説明会のご案内

令和7年3月吉日 合同会社地球と家族を考える会 代表社員 嶋影健一

- 2009年に会社を設立し、2010年にモデルハウス「KUMIKO」を福島県須賀川市内に建て、2023年には個人住宅として福島市内に移築し、伝統構法の良さを実感しました。
- ・伝統構法の「込み栓」と大臣認定を取得した「杉板落とし込み耐力壁」で出来ています。



南側外観 屋根に「そよ風」搭載



内装は真壁、杉板と漆喰仕上げ

- ・「KUMIKO」とは、伝統建築の「組子」(障子や欄間に使う繊細な技術)から頂きました。
  - ・「皆様と手を組、木を組」みながら、「持続可能な社会」を目指します。
- 今回の KUMIKO : 「込み栓」は同じですが、モデルハウスの欠点(断熱性不足、大工手間や材料でのコスト高)を補うために、「モイス TM 面材」で対応します。



寺社仏閣や古民家は「込み栓」等で百年以上生き続け、**持続可能な社会のリーダー**です。



外観写真：屋根には「そよ風」搭載

- 提案：高額なマンション4LDKを、吹抜けのある木造2階建てに置き替えて、子育て世代と終の棲家の方々に、**適正な価格**で提供します。
  - ・具体的には、平屋の切り妻屋根の中に、1階は2LDK、吹抜けを介して、2階に2フロアの小部屋を持つ、コンパクトデザインの住まい⇒**2LDK吹抜け2フロア**と呼びます。
  - ・「そよ風」を入れると、吹抜けを通して活気のある、居心地の良い空間になります。
  - ・土地を買わず建て易くするために、**借地の新しい解釈**を考えています。
- KUMIKOは「**6つの健康**」で構成、SDGsを尊重します→HP参照(工事中)。
- KUMIKOは、ZEHの判断は地域の事情から考えます。
- 特徴

- ① 地盤改良：基本的に「砕石杭」採用。解体後に残しても問題なく、再利用も可能。
- ② 構法と構造材(低温乾燥)：**伝統構法**で杉(柱、梁、桁) 桧(土台、大引、垂木)。

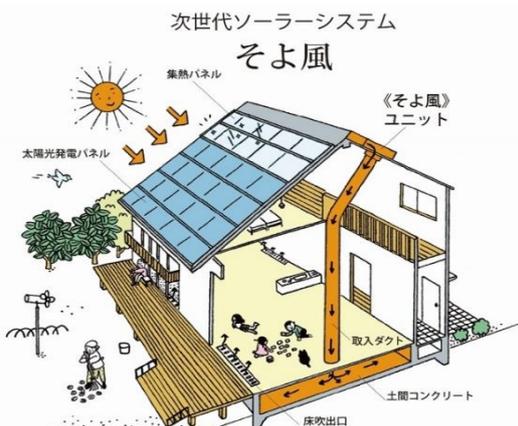
- ③ 基礎：外周部の鉄筋コンクリート厚さ 16 cm（一般的には 12 cm～15 cm）
- ④ 断熱材：屋根と壁は地元産の自然素材セルローズ吹込み、一部石油製品（外周壁：旭化成のネオマフォーム t=30、床下：地元産ポリスチレンフォーム t=40、80）。
- ⑤ 外壁：防火、断熱、遮音、耐久性・耐候性（60 年以上）の高価な ALC t=37（旭化成：ヘーベルパワーボード）塗装仕上げ。
- ⑥ 内装材：外周部は大壁、内壁は真壁で、無垢の杉（床 t=30）と桧とモイス。
- ⑦ サッシ：YKK 高性能樹脂窓 APW330 low-E 複合ガラス。
- ⑧ 性能：耐震等級 3（最高）、断熱等級 5（4～7）。
- ⑨ UA 値 0.59W/m<sup>2</sup>K（福島県中通り 4 と 5 地区：4 地区基準 0.6W/m<sup>2</sup>K 以下）

■今後の設計と施工

- 設計：4 月の法改正でオーダー型より **提案型**は、図面も適合性判定も一回で済みます。
- 施工：施工店を中心に、プレカット会社や建材・住設の代理店等の協力で進めます。

■住まい：現在の「私達の危機」が「地域の危機」に直結することは、全国共通です。

- ・地域に必要なのは「**地産地生**」の自然環境に包まれた住まいを提供し、激甚災害を起こす温暖化対策⇒SDGs 13 番目「**気候変動に具体的な対策**」に**正面から答える**ことです。
- ・答えの一つが「**そよ風**」を搭載した「**百年の住まいを目指す KUMIKO**」です。



- ・「そよ風」：冬は太陽熱を床下に採り入れて足元を温め、夏は朝方の放射冷却を採り入れて冷房に役立て、室内を新鮮空気で満たします。
- ・「植樹」：庭に落葉樹を植えると、冬は太陽が直接入り、夏は太陽を遮り、1 年中自然を楽しめます。
- ・「家庭菜園」：自然の恵みに感謝します。

■戦略（案）とご案内

- ・目的：構造で他社との違いを含め、見学を通して何が必要かを協議したいと思います。
- ・成功するには、「**工事費**」と施工店の「**経費**」と設計者の「**魅力的なプラン**」が必要です。
- ・例えば名前を「**KUMIKO の家ネットワーク各県名**」にし、プランを販売→建て主が買う→金額は提案者へ、申請・監理等は各県のネットワーク→工事は地元の施工店です。
- 集合場所：「**林業アカデミーふくしま**」福島県郡山市安積町成田西島坂 1、024-945-5974
- 午前説明会：3 月 19 日(水) 9 時 30 分～10 時 30 分、**見学会**：11 時～12 時
- 午後説明会：同 上 1 時 30 分～2 時 30 分、**見学会**：3 時～4 時
- お申込み：FAX **024-923-4829**、車の方は駐車場を、電車の方はバス停をご案内します。

会社名・御住所	御担当者・人数	連絡先(携帯・mail)	参加日・参加時間	交通手段
		- -		

○質問：